

Yokohama National University, Center for Risk Management and Safety Sciences

横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター 公開セミナー

日本のエネルギー選択と次世代省エネ技術

(講演概要)

地球温暖化がほとんど現実になりつつある現代において、一方では CO2削減のホープとされていた原子力発電の安全に対する信頼が失われ、原発の再稼働をめぐって大きく国論が二分されています。このような状況の下、我が国における次世代のエネルギー選択の問題をどのように考えたらよいのかについて、講師の方々から客観的なデータを示していただくとともに、現在研究開発が精力的に行われている次世代省エネ技術の可能性についてお話しいただきます。

なお、このセミナーは、本学の関係教職員および副専攻プログラム「安心安全マネジメント」履修学生並びに学内外の社会 人を対象にしています。ご関心のある皆様の積極的なご参加をお願いします。

主 催;横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター

協賛;安全工学会、日本機械学会関東支部、高圧ガス保安協会、日本高圧力技術協会(予定)、

YUVEC(予定)、よこはま高度実装技術コンソーシアム(YJC)(予定)、

横浜国立大学リフレッシュ教育コース

日時;平成26年1月22日(水)13:30~17:00

場所;横浜国立大学 教育文化ホール中集会室

参加費; 無料

参加者募集; 50名

プログラム;

司会 横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター准教授 笠井 尚 哉

13:30「挨拶」

横浜国立大学 環境情報研究院 教授

安心・安全の科学研究教育センター長 藤江幸一

13:40「環境未来都市横浜の挑戦」

横浜市温暖化対策統括本部環境未来都市推進担当理事 信時 正人

14:30「日本機械学会技術ロードマップとヒートポンプ技術の進展 ーグリーンイノベーションの実現と産業用ヒートポンプの研究開発ー」

産業技術総合研究所理事

日本機械学会会長 矢 部 彰

15:20 休憩

15:30 「究極の省エネデバイス SiC モジュールへの取り組み」 - KAMOME-PJ-

横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター 客員教授 高橋昭雄

16:20 質疑応答・討論

申込方法;①氏名、②所属、③電話番号、④E-mail を記載の上、「公開セミナー第3回参加申込」と題記して、下記に E-mail でお申し込み下さい。

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

横浜国立大学安心・安全の科学研究教育センター FAX:045-339-4294、E-mail:anshin@ynu.ac.jp

TEL: 045-339-3772、URL: http://www.anshin.ynu.ac.jp/